

解答一覧

- (1) 21: ②
- (2) 22: ④
- (3) 23: ①
- (4) 24: ④
- (5) 25: ②

解説

(1)

文脈: AがBに「駅に行くのか」と尋ね、Bは「歩いて家に帰る」と答える。Aの質問に対し、Bは「気にしてないよ(I don't mind)。散歩にはいい夜だ」と返している。

選択肢:

- ① 駅へ?
- ② 遠くないか? (Isn't it far?)
- ③ どこへ行くの?
- ④ 電車は何時に出る?

理由: 「歩いて帰る」というBに対して、距離を心配する「遠くないか?」が自然であり、それに対する「(距離は)気にしていない」というBの返答とも噛み合うため、②が正解だ。

(2)

文脈: Aが「地元のチームは勝ったか」と聞き、Bの返答に対してAは「それは残念だ(Oh, that's too bad)」と言っている。

選択肢:

- ① 知らないでおこう。
- ② 試合を見なかった。
- ③ ああ、すごい勝利だったよ。
- ④ いや、出だしが悪かったんだ。(No, they had a bad start.)

理由: Aが「残念だ」と言っているため、Bの返答はネガティブな内容(負けた、調子が悪かった)である必要がある。したがって④が正解だ。

(3)

文脈：音楽についての会話。Bが「私のジャンル(好み)じゃない」と言ったのに対し、Aが質問し、Bが「ヘヴィメタルを聴くといつもストレスが溜まるんだ」と理由を説明している。

選択肢：

- ① なぜ(ダメなの)? (Why not?)
- ② 誰がそう言ったの?
- ③ 好きなジャンルは何?
- ④ 第一印象はどうだった?

理由：直後の文で「～だからだ」と理由を述べているため、理由を尋ねる「Why not?」が適切だ。よって正解は①だ。

(4)

文脈：旅行の計画について。Bは「ない」と答え、続けて何かを言う。Aが「バイト代が足りないのか?」と聞き、Bは「先週辞めたんだ」と答える。

選択肢：

- ① それは嬉しいね。
- ② 毎日起きることだ。
- ③ 私が最初にするよ。
- ④ お金が全くないんだ。(I don't have any money.)

理由：「旅行の計画はない」→「金がない」→「バイト代は?」→「辞めたから(収入がない)」という流れが自然だ。よって④が正解だ。

(5)

文脈：Aが「勝ったよ!(一等賞とったよ!)」と言い、Bが「何に勝ったの?」と聞いている。Aの答えに対し、Bは「君はとても才能があるね」と褒めている。

選択肢：

- ① もちろんだ。
- ② 詩のコンクールだよ!(The poetry competition!)
- ③ 君より後に学校に着いたよ。
- ④ 君の故郷がオリンピックを主催したね。

理由：「何に(What)」という問いに対する答えであり、かつ「才能がある」と評価される対象として「詩のコンクール」が最も適切だ。よって②が正解だ

IV: 整序英作文

日本語の意味に合うように語句を並べ替え、指定された位置(○印)に入る語を選ぶ。

(1) 1日が48時間だったらいいのになあ。

• 並べ替え: If(7) only(6) there(2) were(8) forty-eight(1) hours(3) in(5) a day(4).

• 解答番号 31: ②

• 解説: "If only ~"(～でさえあればなあ)という願望を表す構文を使う。"If only there were..."と続く。

• 並び順: 7-6-2-8-1-3-5-4

(2) チームメートの協力にどれくらい感謝しているか言い表せない。

• 並べ替え: I will never(7) be able(2) to express(5) how(3) grateful(8) I am to(4) my teammates(1) for(6) their cooperation.

• 解答番号 32: ③

• 解説: "express how grateful I am to ~"(～にどれほど感謝しているか表現する)という形を作る。"be grateful to (人) for (事柄)"の熟語が鍵だ。

• 並び順: 7-2-5-3-8-4-1-6

(3) 彼らはまるでパーティーをしているようだ。

• 並べ替え: It(5) sounds(6) as(2) though(8) they(1) are(7) having(4) a party(3).

• 解答番号 33: ⑧

• 解説: "It sounds as though ~"(まるで～のように聞こえる／思える)という構文。"as though"は"as if"と同様の意味だ。

• 並び順: 5-6-2-8-1-7-4-3

(4) 議論に勝つ唯一の方法は、議論を避けることである。

• 並べ替え: The only way to get the(6) best(4) of(7) an(1) argument(2) is(5) to(8) avoid(3) it.

• 解答番号 34: ①

• 解説: "get the best of ~"で「～に勝つ」という意味の熟語になる。主語が"The only way..."なので、動詞はisとなり、補語に不定詞のto avoidが来る。

• 並び順: 6-4-7-1-2-5-8-3

(5) どうして10ドル余分に支払ったという結論に達したのですか。

- 正解: ⑥ (had paid)
- 並び順: How did you reach the conclusion(2) that(7) you had paid(6) 10 dollars(1) more(4) than(8) (you) should have(5)?
- ※(you)は省略または選択肢の余りと考えられます。
- 解説:
- 「～という結論に達する」→ reach the conclusion that...
- 「余分に支払った」→ 過去の時点ですでに支払ってしまっていたので過去完了形 had paid を使い、その後に「本来払うべき額より10ドル多く」(10 dollars more than should have) と続けます。
- 空所の配置は How did you reach [the conclusion] [that] you [had paid] [10 dollars] [more] [than] [should have] と考えると、指定された○の位置 (youの直後の空所) には had paid が入ります。